RV1L Pro

集塵ロボット掃除機シリーズ

ユーザーマニュアル V1.0.0

安全上の注意事項

使用上の制約

- ビニール袋は危険です。窒息の危険があるので、乳幼児の手に届かない場所に保管してください。
- 本器は家庭の床面を掃除する掃除機です。屋外 (屋外に面したバルコニーなど) や床面以外 (ソファーなど) および商業施設や工場などで使用しないでください。
- 柵のない高所 (二世帯用住宅、屋外に面したバルコニー、家具の上など) で使用しないでください。
- 40℃以上または 0℃未満の場所ではロボット掃除機を使用しないでください。床の上でに液体や粘性物がある場合は使用しないでください。
- ロボット掃除機の動作中にケーブルが引きずられることがあるので、掃除の前に床からケーブルを除いておいてください。
- 壊れやすいものなど（花瓶やビニール袋など）は床に置かないようにしてください。クリーニング中に掃除機の邪魔になったり、ぶつかって、貴重品が破損する恐れがあります。
- 本製品は、監督または指示がある場合を除き、身体機能・感覚機能・精神機能が不十分な方や、知識や経験に乏しい方 (お子様を含む) に使用させないでください。
- 本製品を乳幼児のおもちゃとして遊ばせないでください。
- メインブラシクリーニングツールは、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 掃除機の動作中に、髪の毛、毛皮、指など、人や動物の身体部分を吸引口に近づけないでください。
- 掃除機で可燃物 (火のついたタバコなど) を吸い込まないでください。
- 硬いものや鋭利なもの（リフォーム時の廃材、ガラス、釘など）を本製品で掃除しないでください。
- レーザーレーダーのカバー、トップカバー、コリジョンバッファをロボット掃除機の運搬用のキャリーハンドルとして使用しないでください。
- 本製品や充電ステーションの清掃や保守の際には、ロボット掃除機の電源スイッチを切り、コンセントから充電ステーションを外してください。ロボット掃除機や充電ステーションを水中に浸したり、水洗いしないでください。
- ロボット掃除機を拭く際には、濡れた布や液体を使用しないでください。
- カーペットの上でモップモジュールを使用しないでください。
- ロボット掃除機を使用する際には取扱説明書の指示に従ってください。不適切な使用法で生じた損害や破損は、すべて使用者の責任です。

バッテリーと充電

- 本製品が著しく損傷している場合でも、本製品を燃やすことは爆発の原因となる恐れがあるため禁止されています。
- 他社製のバッテリー、充電器、充電ステーションは使用しないでください。
- バッテリーや充電ステーションを分解、修理、改造しないでください。

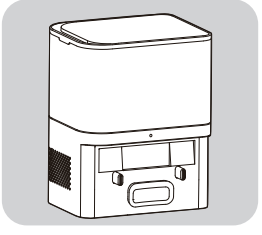
バッテリーと充電

- 製品をラジエーターなどの熱源の近くに置かないでください。
- 充電クリップを、湿ったや濡れた手で拭いたり清掃しないでください。
- バッテリーを家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。バッテリーを廃棄する場合は、専門のリサイクル業者にお持ちください。
- 電源コードが破損した場合、危険防止のため、メーカー、メーカーのサービス部門など専門業者に交換を依頼してください。
- 必ず電源を切ってから運搬してください。元の箱と梱包に収納して運搬するようお勧めします。
- 本製品に水をかけたり、水中に沈めたりしないでください。
- しばらく本製品を使用しない場合は、フル充電して電源を切り、涼しく乾燥した場所に保管してください。ロボット掃除機は、バッテリーの損傷を避けるため、少なくとも 3 ヶ月に 1 回は充電してください。
- バッテリーを取り外す際には適切な工具を使用してください。まず、底面カバーのネジを外します。次に、底面カバーを開き、ターミナルからバッテリーを外します。最後に、バッテリーホルダーからバッテリーを外します。
- バッテリーを本製品から取り外してから廃棄してください。
- バッテリーを取り外す前に、本製品の電源をオフにしてください。

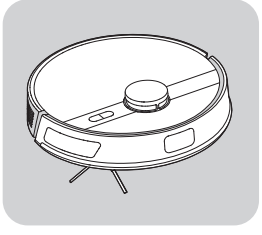
クラス 1 レーザー製品。本器のレーザーレーダーはクラス 1 レーザーの GB 7247.1-2012/IEC 60825-1:2014 安全基準を満たしており、人体に有害なレーザー光を発生しません。

パッケージ内容

- 本書の製品、付属品、ユーザーインターフェイスなどは概念図で、単なる参考に過ぎません。
- 実際の製品は、製品の更新やアップグレードにより、本書の図とわずかに異なることがあります。
- 両者の間に相違がある場合は、実際の製品が優先されます。



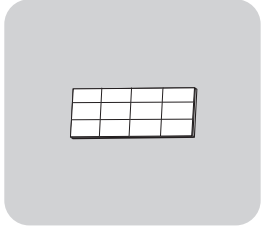
充電ステーション× 1



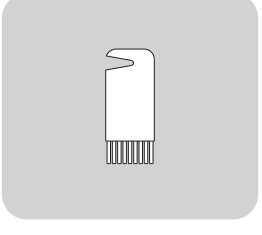
ロボット掃除機× 1



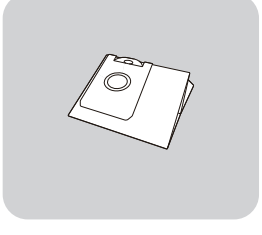
サイドブラシ× 2



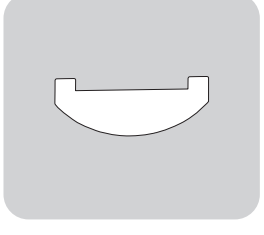
フィルター× 1



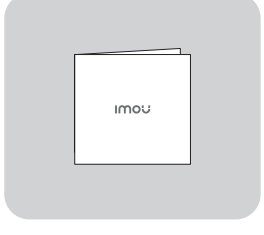
クリーニングナイフ× 1



電源アダプタ× 1



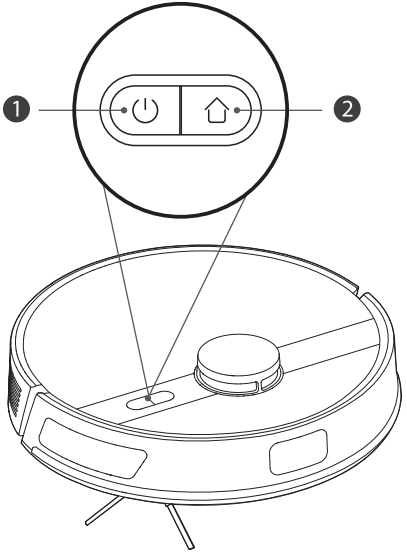
モップパッド× 1

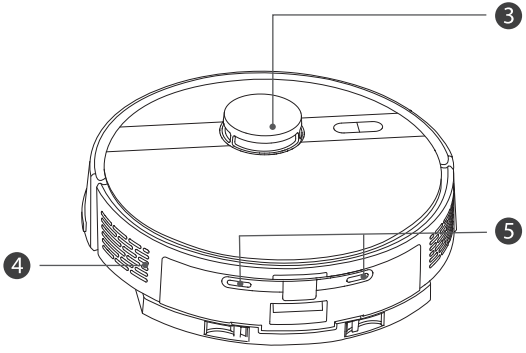


クイックスタートガイド× 1

概要

ロボット掃除機の上面図

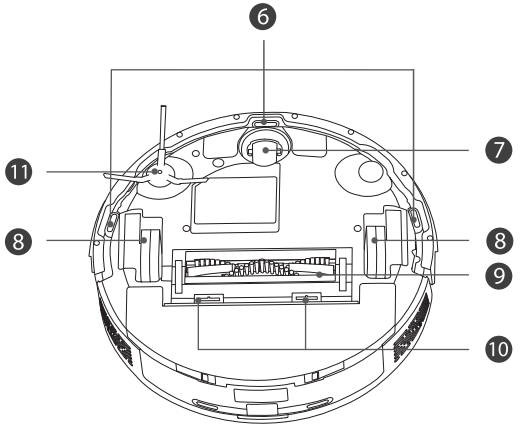




1. 電源ボタン / インジケーターライト
2. 再充電ボタン / インジケーターライト
3. レーザーレーダー
4. エア吹出口
5. 充電用コンタクト

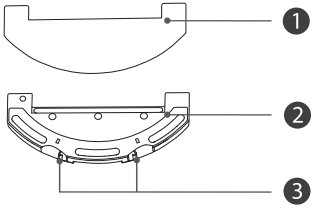
概要

ロボット掃除機の底面図



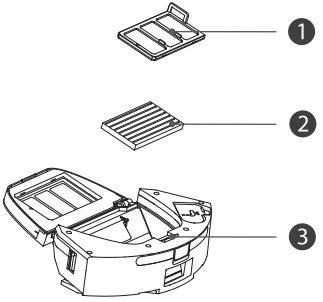
6 クリフセンサー
7 全方向性ホイール
8 メインホイール× 2
9 メインブラシ
10 ブラシガードクリップ
11 サイドブラシ

モップアセンブリ



1 モップパッド
2 モップパッドプレート
3 ガードクリップ

ダストボックス



1 フィルターカートリッジ
2 HEPA フィルター
3 ダストボックスクリップ

ロボット掃除機の LED インジケーターパターン

LED のステータス		デバイスのステータス
	常灯	待機中 / 掃除中 / フル充電完了 / リモコン操作中
	ゆっくり点滅	清掃の一時停止
	ループ点滅	電源を入れる / 充電する
	素早く点滅して消灯	電源オフ
	急速点滅	デバイス異常
	常灯	充電のために戻る
	ゆっくり点滅	再充電のために戻る途中で停止
	素早く点滅して消灯	リセット中
	急速点滅	OTA アップグレード / 音声プロンプトの言語を切替中
	オフ	おやすみモードがオン / ロボット掃除機の電源オフ /LED インジケーターがオフ

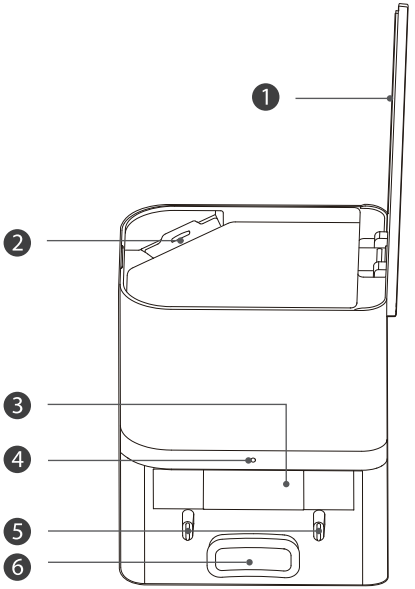
Wi-Fi 接続時の LED インジケーターパターン

LED のステータス		デバイスのステータス
	ゆっくり点滅	Wi-Fi 接続の待機中 /Wi-Fi パスワードエラー
	急速点滅	Wi-Fi ネットワークに接続中
	3 秒間点灯して消灯	Wi-Fi ネットワークに接続されました

概要

集塵充電ステーション

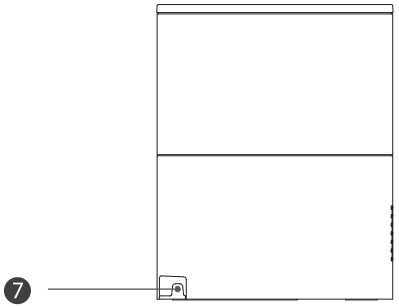
正面図



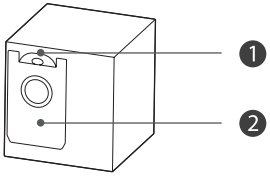
1. 上部カバー
2. ダストバッグハンドル
3. 赤外線レンズ
4. LED インジケータ
5. 充電用コンタクト
6. 集塵口

背面図

7. 電源コードスロット



ダストバッグ

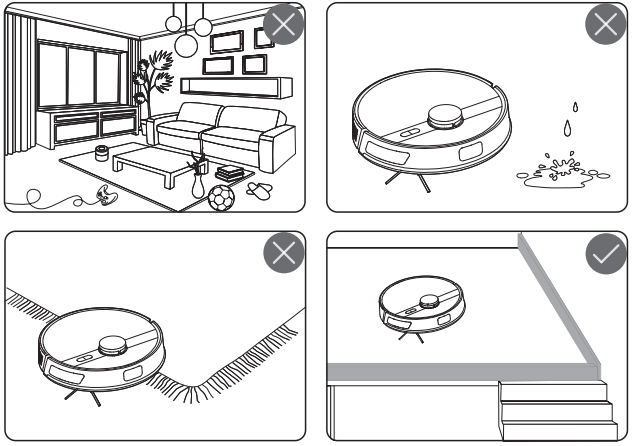


1. ダストバッグハンドル
2. ダストバッグ

充電ステーションの LED インジケーターパターン

LED のステータス		デバイスのステータス
	常灯	充電完了 / スタンバイモード
	3 回点滅	電源を入れます
	ループ点滅	充電中
	ゆっくり点滅	ダストボックス自動排出開始
	常灯	ダストバッグが取り付けられていません
	点滅	ダストボックス自動排出の誤作動 / ダストバッグが完全に満杯です

使用前の注意事項



- 清掃する場所は、床にあるプラグやケーブル、衣類などを片付けてください。
- 掃除の効率を上げるため、カーペットの端のタッセルを、下に折り込んでください。
- 濡れた面や水たまりのある床の上でロボット掃除機を使用しないでください。
- ロボット掃除機の落下を防ぐため、物理的な障壁を設置するか、「立ち入り禁止」ゾーンを設定してください。

使用前の準備

Imou Life アプリ

利用可能なすべての機能をご利用いただくには、ロボット掃除機を Imou Life アプリで操作するようお勧めします。

- スマートフォンが **2.4 Ghz** の Wi-Fi ネットワークに接続されていることをご確認ください。
- Wi-Fi パスワードに **「 」** や **スペース**が含まれていないことを確認してください。

下の QR コードをスキャンするか、アプリストアで「Imou Life」アプリを検索してアプリをダウンロードし、インストールします。アプリのインストール完了後、アプリを起動し、ホーム画面右上の **「+」** をクリックし、ロボット掃除機または梱包箱に記載されている QR コードをスキャンしてください。アプリの指示に従って、ロボット掃除機を追加してください。

Download on the App Store

GET IT ON Google Play

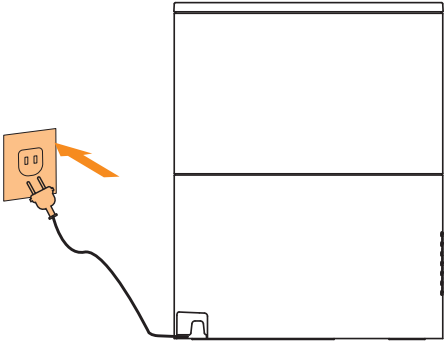
ロボット掃除機がアプリに正常に接続できない場合は、Wi-Fi をリセットして再度ロボット掃除機を追加してください。

工場出荷時の設定に戻す

⏻ と⌂を 3 秒間長押しします。⏻ インジケーターライトが白色に点滅し、⌂ インジケーターライトがオレンジ色に点滅して消灯すると、ロボット掃除機は 30 秒以内に再起動します。次に、「Wi-Fi がリセットされました」という音声プロンプトが聞こえ、デバイスがネットワークが接続されるまで待ちます。次に、アプリの指示に従ってロボット掃除を追加します。

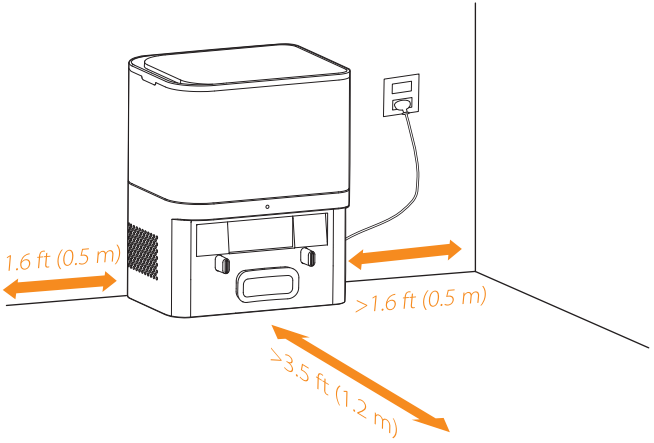
設置と使用 / 準備

1 電源コードをコンセントに接続します

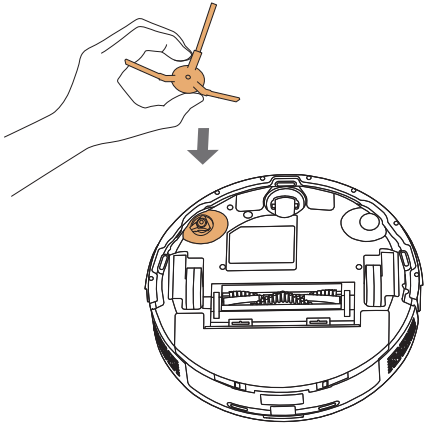


2 ステーションの設置

- Wi-Fi の電波が強く安定している場所にステーションを設置します。
- ロボットが充電・集塵に失敗した場合は、強い日光やテレビ・エアコン・電子レンジなどの赤外線を発する機器に近づかず、更衣後に再度充電・集塵をお試しください。

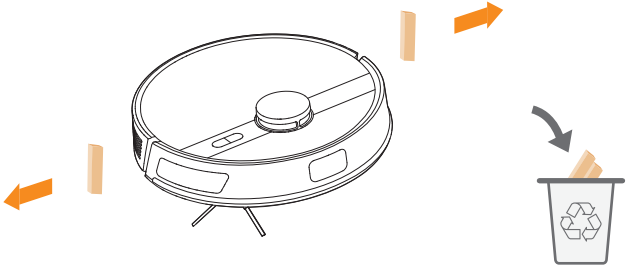


3 サイドブラシの取り付け



4 保護ストリップを外します

平らな面にロボット掃除機を置き、保護材を取り外します。

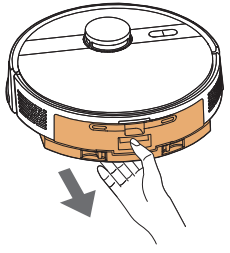


設置と使用 / 準備

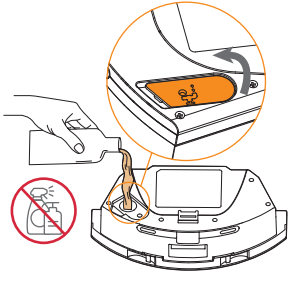
5 水の追加

- ・洗剤や消毒剤は使用しないでください。
- ・空気が入らないように、水を入れた後はゴムキャップをしっかりと締めてください。

a ダストボックスを取り出します。

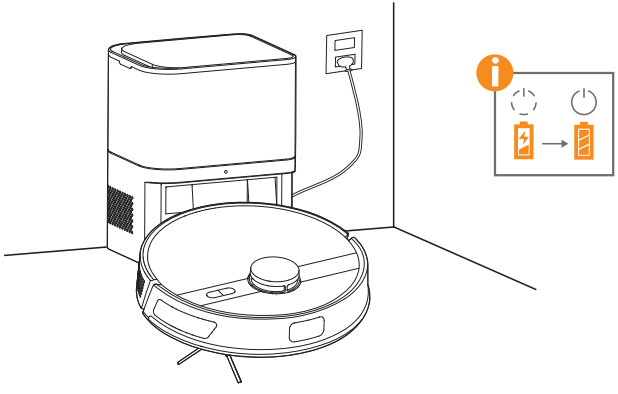


b 水タンクのキャップを開け、きれいな水を入れます。



6 ロボット掃除機をフル充電する

⌂ を押して、充電のためにロボット掃除機を充電ステーションに呼び出します。
ロボット掃除機の充電が完了すると、ロボット掃除機の ⏻ インジケーターライトが白色に点灯します。



設置と使用 / 説明

1 オン / オフ

⏻ボタンを 3 秒間長押しすると、ロボット掃除機をオン / オフできます。

ℹ 充電中はロボット掃除機の電源を切ることはできません。

2 掃除の開始

⏻を押してグローバルクリーニングを開始します。ロボット掃除機は初めてクリーニングを完了した際、部屋の最初のスキャンに基づいてマップを作成します。以降、ロボット掃除機は各ゾーンを壁際から清掃し、ジグザグに進みます。

3 自動再充電 / 手動再充電

- ロボット掃除は清掃終了後、あるいは清掃中にバッテリーが十分であれば、自動的にステーションに戻って充電を開始します。
- ロボット掃除機が清掃中に ⏻ または ⌂ を押して清掃を一時停止し、⌂ を押してロボット掃除機をステーションに呼び戻します。

ℹ ロボット掃除機がステーションから掃除を開始しない場合、ロボット掃除機がステーションを見つけられない状態にある可能性があります。手動でロボット掃除機をステーションに置いて充電を開始します。

4 電源を切る

ロボット掃除機が静止しているときに、⏻ を 3 秒長押しすると、電源が切れます。電源インジケーターライトが白色に高速点滅し、オフになります。

ロボット掃除機が無反応またはフリーズした場合、⏻10 秒間長押しして強制的にシャットダウンします。

5 空にする

掃除ロボットが清掃後にステーションに戻ると、自動的に自動排出が開始されます。

定期メンテナンス

掃除機の最高性能を維持するために、以下のメンテナンス頻度を参考にしてください。

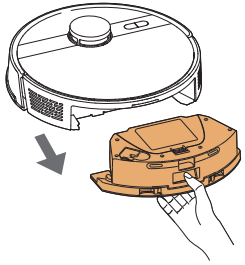
ⓘ 柔らかく清潔な布を使用して部品を拭き、洗剤や洗浄スプレーは使用しないでください。

部品		メンテナンス頻度	交換頻度
ロボット掃除機	赤外線レンズ	1 カ月に 1 回	/
	レーザーレーダー	1 カ月に 1 回	/
	充電用コンタクト	1 カ月に 1 回	/
	クリフセンサー	1 カ月に 1 回	/
	メインブラシ	必要に応じて	240 時間のクリーニング後
	サイドブラシ	必要に応じて	150 時間のクリーニング後
	モップクロス	必要に応じて	180 時間のクリーニング後
	ダストボックス	必要に応じて	/
	フィルター	必要に応じて	150 時間のクリーニング後
	メインブラシガード	必要に応じて	200 時間のクリーニング後
	水タンク	必要に応じて	/
集塵充電ステーション	充電用コンタクト	1 カ月に 1 回	/
	赤外線レンズ	1 カ月に 1 回	/
	集塵口	1 カ月に 1 回	/
	ダストバッグ	必要に応じて	対応するインジケーターライトが点灯した場合

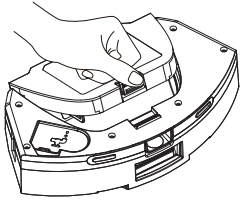
定期メンテナンス

ダストボックスとフィルターの清掃

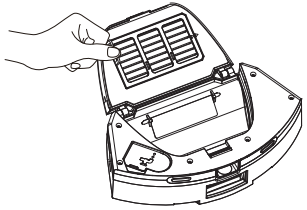
1 ダストボックスリリースボタンを押しながら、水タンクを引き抜きます。



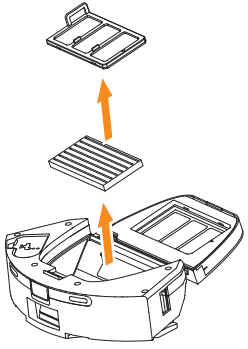
2 ダストボックスキャッチを引いてダストボックスを開きます。



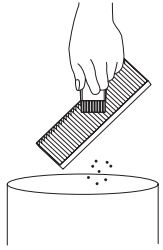
3 フィルターカートリッジを取り外します。



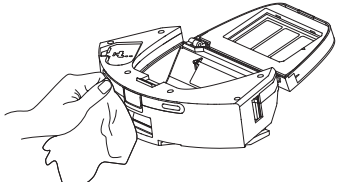
4 フィルターカートリッジを取り外します。



5 クリーニングブラシでフィルターを清掃し、フィルターカートリッジから残りくずを除去します。

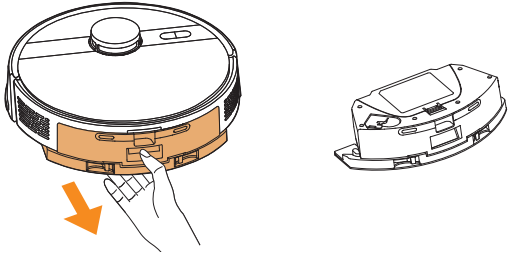


6 ダストボックスの清掃には、乾燥した布をご使用ください。清掃後、ダストボックスを拭き、布を乾かしてください。

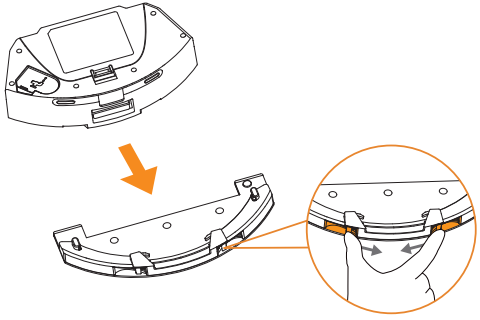


モップパッドの清掃

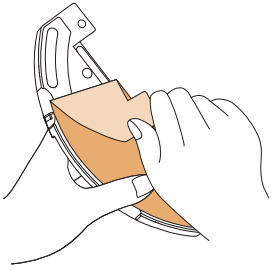
1 ダストボックスを取り出します。



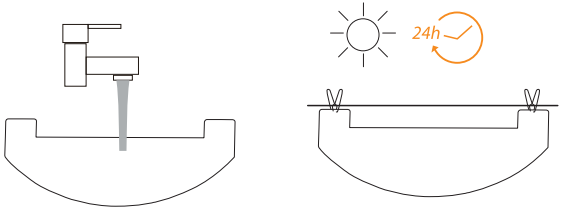
2 クリップを押して、モップパッドホルダーを取り外します。



3 モップパッドを外します。

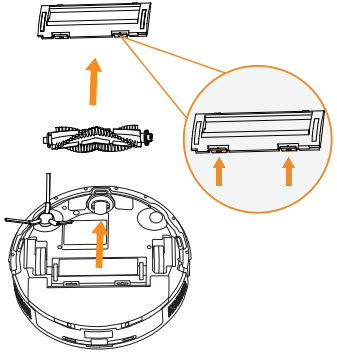


4 パッドを洗って、完全に乾燥させてから、再度取り付けてください。

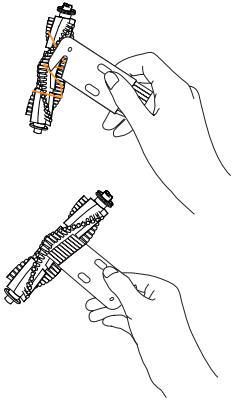


メインブラシの清掃

1 メインブラシのカバーにある 2 つのキャッチを同時に押します。次に、メインブラシカバーとメインブラシを取り外します。



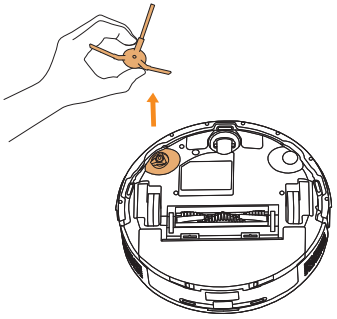
2 小型クリーニングナイフで、メインブラシから、絡まった髪の毛や動物の毛を切断します。クリーニングナイフの他端にあるクリーニングブラシで、メインブラシを清掃します。



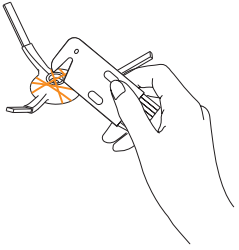
3 メインブラシとカバーを再度取り付けます。カチッというはっきりした音がすると、カバーが正しく装着されます。

サイドブラシの清掃 / 交換

1 サイドブラシを取り外します。



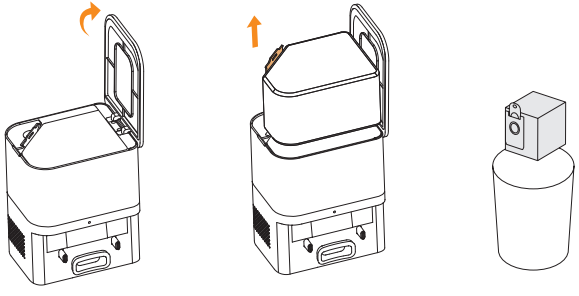
2 サイドブラシの清掃。



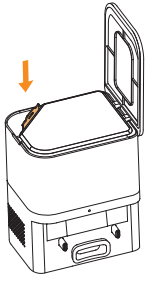
ダストバッグの交換

ダストバッグが一杯になると、ステーションのインジケーターライトが赤でブレス点灯し、アプリに通知されます。速やかにダストバッグを交換してください。

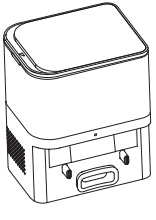
1 ダストバッグハンドルを引き上げ、ダストバッグを取り外します



2 新しいダストバッグを取り付けます

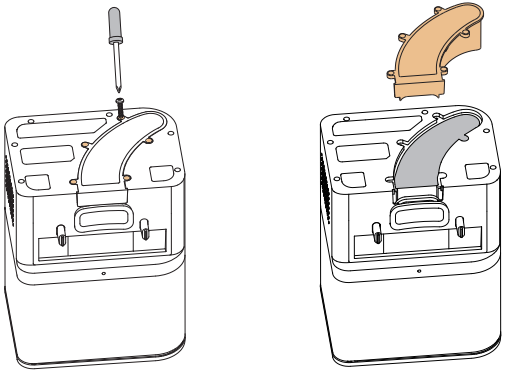


3 上部カバーを閉じます



ダストチャンネルの清掃

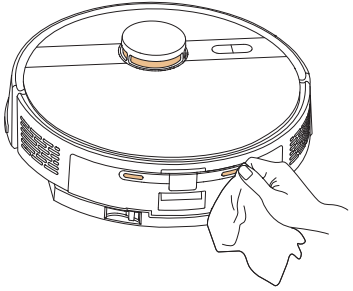
5 本のネジを外し、カバーを取り外します。乾いた布でホコリや汚れを拭き取ります。ダストチャンネルを清掃前の状態に組み立て直します。



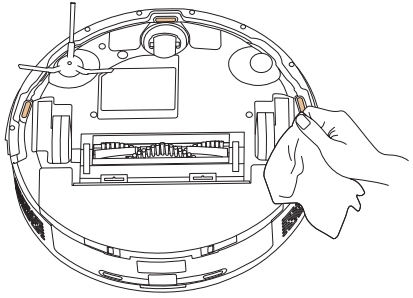
その他の部品のメンテナンス

ⓘ 柔らかく清潔な布を使用して部品を拭き、洗剤や洗浄スプレーは使用しないでください。

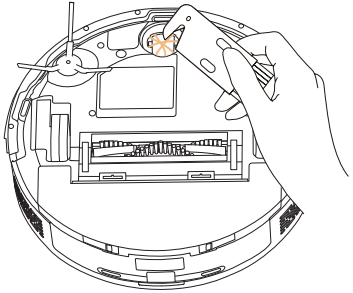
1



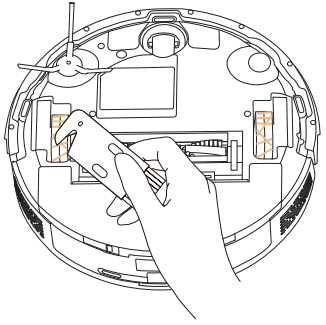
2



3

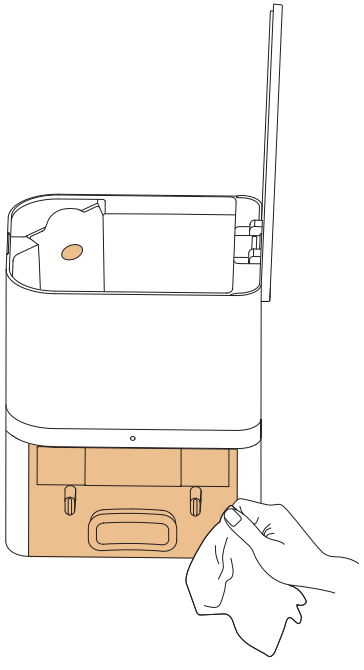


4



その他の部品のメンテナンス

5



バッテリーのメンテナンス

- ロボット掃除機には高性能リチウムイオンバッテリーが内蔵されています。バッテリーの性能を維持するため、ロボット掃除機は毎日充電してください。
- しばらく使用しない場合、電源を切ってから保管してください。ロボット掃除機は、バッテリーの損傷を避けるため、少なくとも 3 ヶ月に 1 回は充電してください。
- 最適な性能を確保するため、約 500 時間の清掃後にバッテリーを交換することが推奨されます。

トラブルシューティング

掃除機の動作中に異常が発生すると、電源インジケーターライトが赤で速く点滅します。異常の内容によっては、音声プロンプトが聞こえることがあります。考えられる原因については下表を参照してください。

音声プロンプト / 不具合に関する説明	考えられる原因	対策
レーダーが固着していないか確認してください	レーザーレーダーがブロックされているか、固着しています	障害物を取り除くか、掃除機を広い平面に移動してから、起動します。
バンパーが固着していないか確認してください	衝突センサーが固着しています	バンパー周辺から異物をすべて取り除いて清掃するか、掃除機を移動します。
クリフセンサーを清掃してください。次に、危険な場所から遠ざけてから、掃除機を起動してください。	掃除機が起動するとクリフセンサーが動作し始めます。	クリフセンサーを取り外して清掃します。次に、広い平面に移動してから、起動します。
メインブラシが固着していないか確認してください	メインブラシが固着しています	メインブラシを清掃するか、掃除機を移動します。
サイドブラシが固着していないか確認してください	サイドブラシが固着しています	サイドブラシをを清掃するか、掃除機を移動します。
メインホイールが固着していないか確認してください	メインホイールが固着しています	メインホイールを清掃するか、ロボット掃除機を取り外します。
掃除機を再起動する前に、水タンクを元通りに戻してください	ツーインワン水タンクが取り外されています	正しい場所に取り付けられていることを確認しながら、ツーインワン水タンクとフィルターを元の位置に戻します。
バッテリー残量が不十分です。充電のために、ロボット掃除機をステーションに呼び戻してください。	掃除中にバッテリー残量が少なくなりました	バッテリー残量が不十分です。充電してから使用してください。
ファンの異常です	ファンの異常です	掃除機の電源を切って再起動する前に、通気ダクトやフィルターなどの関連部品がすべて乾燥していて、水のしみがついていないことを確認してください。
レーザーレーダーの上部カバーに圧力が加わっています	レーダーの上部カバーが固着しています	レーザーレーダーが固着しているか、圧力が加わっています。掃除機を別の場所に移動してから再起動してください。

音声プロンプト / 不具合に関する説明	考えられる原因	対策
バッテリーが破損しているか、正しく取り付けられていません	充電中にバッテリーに異常が発生しました	バッテリーの温度が高すぎるか低すぎます。バッテリーの温度が正常に戻ってから使用してください。
電源が入りません	バッテリーが残量が低下しているか、環境温度の異常です。	バッテリー残量が不十分です。充電してから使用してください。本ロボット掃除機は 0℃～ 40℃でご使用ください。
ロボット掃除機が充電できません	1. 充電ステーションに電力が供給されていません。 2. 充電センサーが汚れています。 3. 充電センサーの接触不良です。	1. 充電ステーションの電源コードに電気が流れていることを確認してください。 2. 掃除機の充電プレートと充電ステーションの充電センサーヘッドを定期的に清掃してください。 3. サイドブラシなどの異物で接触不良になっていないことを確認してください。手動でロボット掃除機を充電ステーションに戻してみてください。
充電のために充電ステーションに戻ることができません。充電ステーションが見つかりません。	充電ステーションが障害物で塞がれているか、遠すぎます。	充電ステーションを広い場所に配置してください。ロボット掃除機を充電ステーションの近くに置き、もう一度試してください。
掃除中にエラーが発生しました	メイン / サイドブラシまたはメインブラシに、異物が絡みついています。	ロボット掃除機から異物を取り除いてください。
清掃能力が弱っているか、ロボット掃除機から埃が落下しています	ダストボックスが一杯か、フィルターが詰まっているか、メインブラシが絡みついています。	ダストボックス、フィルター、メインブラシを適時に清掃してください。
クリーニングモードがスケジュールされていません	バッテリー残量が不十分です。	バッテリー残量が 15% 以上でなければ、ロボット掃除機は予定のクリーニングモードを開始しません。ですから、1 日中充電してください。
アプリに接続できません	Wi-Fi ネットワークに異常があります。Wi-Fi のパスワードが間違っています。アプリに異常があります。同じ家に複数の Wi-Fi ネットワークがあります。	1. 掃除機が Wi-Fi の電波がよく届く場所にあるか、確認してください。. 2.Imou Life アプリで最大 5 つの Wi-Fi ネットワークを追加し、デバイスが家中で一貫したネットワーク接続を維持できるようにしてください。 3. アプリを最新版にアップデートしてから、再度お試しください。

音声プロンプト / 不具合に関する説明	考えられる原因	対策
モップモジュールからほとんどまたはまったく排水されていません	タンクに水が入っていないか、モップ布が汚れすぎているか、モップホルダーが正しい位置に取り付けられていません。	タンク内に水が入っているか確認してください。モップ布を洗ってください。取扱説明書に従って正しくモップ布を取り付けてください。排水口に異物が詰まっていないか確認し、不純物のない水を入れてください。
モップモジュールから大量に排水されています。	水タンクのカバーが正しい位置にないか、排水が最大に設定されています。	水タンクのカバーが正しい場所に取り付けてあることを確認してください。アプリで水量を調整してください。水タンクに水を入れ、しばらく放置し、破損や漏れがないか、確認してください。
掃除中にバッテリー残量が不足しました。掃除機は再充電されましたが、掃除を再開していません	デバイスが「おやすみ」モードになっているか、手動で再充電されたため、掃除サイクルが終了しています。	アプリをチェックして、ロボット掃除機が「おやすみ」モードになっていないことを確認してください。このモードでは清掃は再開しません。 手動で充電した場合や、手動で集塵充電ステーションに戻した場合、ロボット掃除機は清掃を再開しません。
エリアクリーニング後、または、移動後に、充電ステーションに戻りません。	ロボット掃除機がマップをもう一度作成するか、充電ステーションが遠くに離れています。	エリアクリーニング後、もしくは、遠くに離れてしまった場合に、掃除機はマップをもう一度作成します。充電ステーションから遠い場所まで離れてしまった場合、自動的にステーションに戻って充電することはできません。手動でロボット掃除機をステーションに戻して、充電する必要があります。
集塵が失敗しました	ダストバッグが取り付けられていないか取付位置が間違っているため、ファンが過熱保護を起動したか、正しく動作しません	ダストバッグを正しく取り付けてください。
ダストバッグが一杯か、目詰まりしています。	ダストバッグが一杯か、目詰まりしています。	適時に、ダストバッグを交換し、集塵充電ステーション (吸引口、ダストチャンネル、ファンフィルターなど) を清掃してください。

